

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1291））

2. 日 時：平成30年9月26日 10時00分～12時00分

13時30分～17時30分

3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

植木主任安全審査官、津金主任安全審査官、正岡主任安全審査官、田尻安全審査官、
宇田川原子力規制専門職、土野技術参与

事業者：

日本原子力発電株式会社：東海第二発電所 保守室 副室長 他26名

東北電力株式会社：原子力部（原子力技術） 担当

東京電力ホールディングス株式会社：原子力設備管理部 設備技術グループ 副長

中部電力株式会社：原子力部 設備設計グループ 担当

北陸電力株式会社：志賀原子力発電所 保守部 機械保守課 主任

中国電力株式会社：電源事業本部（原子力設備） 担当

電源開発株式会社：原子力技術部 設備技術室 担当

5. 要旨

（1）日本原子力発電から、本日の提出資料に基づき、東海第二発電所の工事計画認可申請に係る耐震性に関する説明書、強度に関する説明書、要目表、基本設計方針、発電用原子炉施設の火災防護に関する説明書、流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書について説明があった。

（2）原子力規制庁から主に以下の点について指摘を行った。

【耐震性に関する説明書、強度に関する説明書】

<原子炉格納容器の耐震性計算書に係る補足説明資料>

- 「1-1 応力評価点P6の座屈評価について」の「2. 重大事故時における応力評価点P6の軸圧縮荷重について」に記載されるサプレッション・チェンバプール水質量の扱いについて、重大事故等対処施設としての評価だけでなく設計基準対象施設としての評価時も整理して提示すること。
- 「4-1 ポアソン比0.2を用いたダイヤフラム・フロアの評価結果」について、RC基準でのヤング率の値を確認の上、必要に応じ影響評価を実施し整理して提示すること。
- 「4-2 ダイヤフラム・フロア 設計震度の考え方について」に示される「2. 設計震度の考え方」について、1.2倍の設置床の最大応答加速度又は1.0倍の静的震度の適用に係る説明について整理して提示すること。

<代替燃料プール冷却系熱交換器の耐震性についての計算書>

- 「3. 評価部位」に示される伝熱板に発生する応力の説明について整理して提示すること。

<付属設備の耐震性についての計算書>

- 「表6-1 短期荷重に対する応力評価結果 (D+S_s)」に示される許容応力について後打ちアンカであるか確認し、後打ちアンカである場合は許容応力を減じた評価を実施すること。

<ダイヤフラム・フロアの耐震性についての計算書>

- ドライウェルとウェットウェルの温度差について通常時とLOCA後1か月経過時の算出資料を提示すること。

(3) 日本原子力発電から、本日の指摘等について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 本文 火災防護施設の基本設計方針 抜粋資料
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 本文 放射線管理施設の基本設計方針 抜粋資料
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 本文 原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）（個別項目）の基本設計方針 抜粋資料
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 本文 放射性廃棄物の廃棄施設の基本設計方針 抜粋資料
- ・ V-1-4-2 流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書
- ・ V-1-1-4-別添1 技術基準要求機器リスト
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 本文 計測制御系統施設の基本設計方針 抜粋資料
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 本文 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の基本設計方針 抜粋資料
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 本文 原子炉格納施設の基本設計方針 抜粋資料
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設のうち 補機駆動用燃料設備（添付書類）
- ・ V-2-9-4-3-5-2 付属設備の耐震性の計算書
- ・ V-2-11-2-10 格納容器機器ドレンサンプの耐震性についての計算書
- ・ V-2-9-2-1 原子炉格納容器の耐震性についての計算書
- ・ V-2-9-2-5 原子炉格納容器胴アンカ部の耐震性についての計算書
- ・ V-2-4-3-3-1 代替燃料プール冷却系熱交換器の耐震性についての計算書
- ・ V-3-9-1-1-5 原子炉格納容器胴アンカ部の強度計算書
- ・ V-1-1-7 発電用原子炉施設の火災防護に関する説明書
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 原子炉冷却系統施設のうち 補足-190-1【流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書に係る補足説明資料】
- ・ 補足-340-22 原子炉格納容器の耐震計算書に係る補足説明資料
- ・ 東海第二発電所 発電用原子炉施設の火災防護に関する補足説明資料 火災防護について